

科目名	社会活動とコミュニケーション演習		開講時期	1年生 通年				
			授業の形態	演習				
ディプロマポリシー	豊かな人間性		時間数	20 時間				
担当者名	教務課、外部講師		単位数	1 単位				
科目の概要	社会活動に関する講義・演習、ボランティア活動への参加							
身に付ける力	(1)社会生活に必要なマナーやコミュニケーション能力 (2)地域社会の構成者としての自覚や、地域貢献に関する意欲							
到達目標	(1)社会活動の種類や意義について理解する (2)各種ボランティア活動に積極的に参加する (3)社会の課題を発見し、解決に向けての関わり方を思考する							
授業計画		授業内容・方法		時間数	講師			
	1	社会活動とは、ボランティア活動の意義		2	教務課、外部講師			
	2	ボランティア(1)	・農大周辺水路清掃 ・寮周辺環境整備	2				
	3	ボランティア(2)	・大平山環境保全 ・防府市各種イベント	2				
	4	ボランティア(3)	・防府読売マラソン ・献血	2				
	5	ボランティア(4)	・その他	2				
	6	社会活動(2)	夏のつどい	2				
	7	社会活動(3)	冬のつどい	2				
	8	社会活動(4)	オープンキャンパス	2				
	9	地域社会の課題と自らの関わり方(1)		2				
	10	地域社会の課題と自らの関わり方(2)		2				
	11							
	12							
	13							
	14							
15								
テキスト・副教材								
評価方法	評価方法		観点	割合(%)	評価方法		観点	割合(%)
	定期考査				実技テスト			
	レポート		知・技・思・判・表	30	発表・成果物			
	授業・実習態度		思・判・表・態度	70	研修評価			

観点:「知・技」…知識・技能、「思・判・表」…思考・判断・表現、「態」…主体的に取り組む態度

科目名	キャリアデザイン演習			開講時期	1年生 通年			
				授業の形態	演習			
ディプロマポリシー	豊かな人間性			時間数	20 時間			
担当者名	教務課、外部講師			単位数	1 単位			
科目の概要	キャリアプランづくり、コミュニケーション能力やマナーの向上							
身に付ける力	(1)社会生活に必要なマナーやコミュニケーション能力 (2)自らの将来設計(キャリアプラン)を作成する力 (3)地域社会の構成者としての自覚や、地域貢献に関する意欲							
到達目標	(1)進路に向けた基本的な事項を理解する(マナー、履歴書、面接対応等) (2)自らのキャリアプランを作成する							
授業計画		授業内容・方法			時間数	講師		
	1	キャリアプランの作成(1)	・法人説明会		2	教務課、外部講師		
	2	キャリアプランの作成(2)	・激励訪問		2			
	3	キャリアプランの作成(3)	・市町面談		2			
	4	キャリアプランの作成(4)			2			
	5	キャリアプランの作成(5)	・卒業生講話		2			
	6	キャリアプランの作成(6)	・海外研修講話		2			
	7	キャリアプランの作成(7)	・校外研修		2			
	8	キャリアプランの作成(8)			2			
	9	キャリアプランの作成(9)	・その他		2			
	10	進路活動に向けた基本的な事項(マナー講座)			2			
	11							
	12							
	13							
	14							
15								
テキスト・副教材								
評価方法	評価方法		観点	割合(%)	評価方法		観点	割合(%)
	定期考査				実技テスト			
	レポート		知・技・思・判・表	30	発表・成果物			
	授業・実習態度		思・判・表、態度	70	研修評価			

観点:「知・技」…知識・技能、「思・判・表」…思考・判断・表現、「態」…主体的に取り組む態度

科目名	特別活動			開講時期	1年生 通年		
				授業の形態	講義		
ディプロマポリシー	地域活性化力、豊かな人間性			時間数	20 時間		
担当者名	教務課、外部講師			単位数	1 単位		
科目の概要	社会生活に必要な一般教養等に関する学修						
身に付ける力	社会人として必要な一般教養						
到達目標	社会人として必要な一般教養(人権教育等)を理解する						
授業計画		授業内容・方法			時間数	講師	
	1	学校行事(入学式・卒業式)			2	教務課	
	2	防災(消防訓練)			2	外部講師	
	3	メンタルヘルス研修			2	外部講師	
	4	人権教育			2	外部講師	
	5	農業実物鑑定競技			2	教務課	
	6	情報セキュリティ研修			4	外部講師	
	7	意見発表			4	教務課	
	8	救急救命講座			2	外部講師	
	9	※講師との調整により順不同					
	10						
	11						
	12						
	13						
	14						
15							
テキスト・副教材							
評価方法	評価方法	観点	割合(%)	評価方法	観点	割合(%)	
	定期考査			実技テスト			
	レポート	知・技、思・判・表	50	発表・成果物			
	授業・実習態度	思・判・表、態度	50	研修評価			

観点:「知・技」…知識・技能、「思・判・表」…思考・判断・表現、「態」…主体的に取り組む態度

科目名	情報処理・情報活用		開講時期	1年生 通年		
			授業の形態	講義		
ディプロマポリシー	実践的な知識・技術		時間数	30 時間		
担当者名	河本一慶、兼常康彦、上野優太、福田浩久、外部講師		単位数	2 単位		
科目の概要	(1)ワープロソフト、計算ソフト、プレゼンテーションソフトの基礎的な使用方法の学修 (2)インターネットを活用した情報発信、リモートでの情報交換等に関する学修					
身に付ける力	(1)DX時代に対応するITに関する基礎知識・技術 (2)インターネットを活用した情報発信、リモートでの情報交換に関する基礎的知識・技術					
到達目標	(1)ワープロソフト、計算ソフト、プレゼンテーションソフトを活用して、プロジェクトのプレゼンテーションを行うことができる (2)インターネットを活用した情報発信やリモートでの情報交換方法を理解する					
授業計画		授業内容・方法	時間数	講師		
	1	ワープロソフトの基礎的知識・技術	8	河本一慶、兼常康彦、上野優太		
	2	表計算ソフトの基礎的知識・技術	8	河本一慶、兼常康彦、上野優太		
	3	プレゼンテーションソフトの基礎的知識・技術	6	河本一慶、兼常康彦、上野優太		
	4	農業分野における情報発信(動画作成等)	6	福田浩久、外部講師		
	5	定期考査	2	河本一慶、兼常康彦、上野優太		
	6					
	7					
	8					
	9					
	10					
	11					
	12					
	13					
	14					
	15					
	16					
テキスト・副教材	Word2024 マスター演習テキスト基礎編、Excel2024 マスター演習テキスト基礎編 PowerPoint2024 テキスト 以上ムゲンダイ出版					
評価方法	定期考査	観点	割合(%)	評価方法	観点	割合(%)
	定期試験	知・技・思・判・表	70	実技テスト		
	レポート	思・判・表	10	発表・成果物		
	授業・実習態度	思・判・表、態度	20	研修評価		

観点:「知・技」…知識・技能、「思・判・表」…思考・判断・表現、「態」…主体的に取り組む態度

科目名	農業経営			開講時期	1年生 通年			
				授業の形態	講義			
ディプロマポリシー	経営管理能力			時間数	15 時間			
担当者名	教務課、農業振興課、企画戦略部、経営高度化研究室、外部講師			単位数	1 単位			
科目の概要	(1)山口県農業に関する基礎的な学修 (2)一般的な会社経営に係る基礎知識の学修 (3)農業経営実践者から、農業経営の内容や管理方法等を聞き取り							
身に付ける力	農業経営に関する基礎的な知識							
到達目標	(1)山口県農業に関する情勢等を理解する。 (2)農業経営や農業法人等に関する基本的な内容を理解する。							
授業計画		授業内容・方法			時間数	講師		
	1	1 農業を巡る情勢について			2			
	2	(1)山口県農業の概要				農業振興課		
	3	(2)山口県農業の課題				農業振興課		
	4	2 農業経営の基礎(法人の取組事例を踏まえて)			6			
	5	(1)農業経営の組織と運営				高橋一興		
	6	(2)集落営農法人と集落営農法人連合体について				高橋一興		
	7	(3)経営改善に向けた基礎知識				高橋一興		
	8	3 農業法人等の就業について(最新の動向)			4			
	9	(1)農業法人への就業の心構え				尾崎篤史		
	10	(2)農業法人の労務関係、制度				尾崎篤史		
	11	4 会社経営			3	教務課、外部講師		
	12							
	13							
	14							
15								
テキスト・副教材								
評価方法	評価方法		観点	割合	評価方法		観点	割合
	定期考査				実技テスト			
	レポート		知・技・思・判・表・態	50	発表・成果物			
	授業・実習態度		思・判・表・態	50	研修評価			

観点:「知・技」…知識・技能、「思・判・表」…思考・判断・表現、「態」…主体的に取り組む態度

科目名	農業機械演習			開講時期	1年生 通年	
				授業の形態	演習	
ディプロマポリシー	実践的な知識・技術			時間数	20 時間	
担当者名	井本竜太、村田悠介、農業振興課			単位数	1 単位	
科目の概要	(1)農業に関する機械の構造、基本的な操作方法の学修 (2)農業機械の公道走行の学修					
身に付ける力	農業に関する機械の基礎的な知識と操作技術					
到達目標	(1)農作業安全・労働安全衛生に係る知識・技術を習得する。 (2)農業に関する機械の保守管理に関する知識・技術を習得する。 (3)農業に関する機械の基本的な操作方法に関する知識・技術を習得する。					
授業計画		授業内容・方法		時間数	講師	
	1	農作業安全について(講義)		1	井本竜太、村田悠介、農業振興課	
	2	燃料の取扱い(講義)		2	村田悠介、井本竜太	
	3	刈払機の安全使用と保守管理(講義・演習)		8	村田悠介、井本竜太	
	4	動力運搬車の安全使用と保守管理(講義・演習)		4	村田悠介、井本竜太	
	5	農業機械の役割(講義)		2	村田悠介、井本竜太	
	6	原動機(講義)		2	村田悠介、井本竜太	
	7	定期考査		1	村田悠介、井本竜太	
	8					
	9					
	10					
	11					
	12					
	13					
	14					
15						
テキスト・副教材	農業機械士技能検定試験テキスト (社)日本農業機械化協会					
評価方法	評価方法	観点	割合	評価方法	観点	割合
	定期考査		50	実技テスト		
	レポート	知・技		発表・成果物		
	授業・実習態度	思・判・表・態	50	研修評価		

観点:「知・技」…知識・技能、「思・判・表」…思考・判断・表現、「態」…主体的に取り組む態度

科目名	農畜産物流通概論			開講時期	1年生 通年			
				授業の形態	講義			
ディプロマポリシー	経営管理能力			時間数	15 時間			
担当者名	中野卓一、外部講師			単位数	1 単位			
科目の概要	農畜産物の流通に関する知識、流通構造の理解、流通合理化能力を育てる学修							
身に付ける力	農業経営に必要なマーケティングに関する基礎的な知識							
到達目標	(1)食品流通について、体系的に理解し、関連する知識を身に付ける。 (2)食品流通に関する課題を発見し、合理的かつ創造的に解決する力を身に付ける。 (3)食品流通の合理的な管理とマーケティングが経営発展につながるよう自ら学ぶ。							
授業計画		授業内容・方法			時間数	講師		
	1	現代社会と食品流通、食品流通のしくみと働き			2	中野卓一		
	2	人材育成研修、流通の基礎及びワークショップ(9/1)			2	中野卓一、外部講師		
	3	米と麦の流通			2	中野卓一		
	4	青果物の流通、畜産物・加工食品の流通			2	中野卓一		
	5	農業者(農業法人)から見た流通1, 2			2	中野卓一、外部講師		
	6	食品マーケティング、食品流通・マーケティングの実践			2	中野卓一		
	7	定期考査、論文			2	中野卓一		
	8	講評、1年の学修の振り返り			1	中野卓一		
	9							
	10							
	11							
	12							
	13							
	14							
15								
テキスト・副教材								
評価方法	評価方法		観点	割合	評価方法		観点	割合
	定期考査		知・技	60	実技テスト			
	レポート		思・判・表	20	発表・成果物			
	授業・実習態度		思・判・表、態	20	研修評価			

観点:「知・技」…知識・技能、「思・判・表」…思考・判断・表現、「態」…主体的に取り組む態度

科目名	農畜産物利用演習			開講時期	1年生 通年	
				授業の形態	演習	
ディプロマポリシー	経営管理能力			時間数	20 時間	
担当者名	星野智美、田邊真之、経営高度化研究室			単位数	1 単位	
科目の概要	(1)農畜産物の加工の目的、加工特性に関する基礎的な学修 (2)代表的な農産物加工、畜産物加工の実習					
身に付ける力	農畜産物の基本的な特性を理解し、その加工技術を習得する。					
到達目標	(1)農畜産物の加工の目的、加工特性に関する基礎的な内容を理解する。 (2)代表的な農畜産物加工の方法を理解する。					
授業計画		授業内容・方法		時間数	講師	
	1	農畜産加工の目的と加工販売に必要な条件		2	星野智美、村田翔平	
	2	加工の実際				
	3	(1)牛乳・肉製品の加工		8	田邊真之	
	4	(2)果実・野菜・大豆等の加工		8	村田翔平	
	5	まとめ		1	星野智美、田邊真之	
	6	定期考査		1	星野智美	
	7					
	8					
	9					
	10					
	11					
	12					
	13					
	14					
15						
テキスト・副教材						
評価方法	評価方法	観点	割合	評価方法	観点	割合
	定期考査	知・技	70	実技テスト		
	レポート	思・判・表	10	発表・成果物		
	授業・実習態度	態	20	研修評価		

観点:「知・技」…知識・技能、「思・判・表」…思考・判断・表現、「態」…主体的に取り組む態度

科目名	農業基礎			開講時期	1年生 通年		
				授業の形態	講義		
ディプロマポリシー	実践的な知識・技術			時間数	45 時間		
担当者名	福田浩久、大久保孝志、大元義彦、兼光直樹、企画戦略部			単位数	3 単位		
科目の概要	(1)作物栽培に関する基礎的な知識・技術の学修 (2)畜産に関する基礎的な知識・技術の学修 (3)土壌肥料、気象等に関する基礎的な知識・技術の学修						
身に付ける力	農業全般に関する基礎的な知識・技術						
到達目標	(1)作物栽培に関する基礎的な知識・技術を理解する (2)畜産に関する基礎的な知識・技術を理解する (3)土壌肥料、気象等に関する基礎的な知識・技術を理解する						
授業計画		授業内容・方法			時間数	講師	
	1	作物概論(講義、考査)			11	福田浩久	
	2	園芸概論(講義、考査)			11	大久保孝志	
	3	畜産概論(講義、考査)			11	大元義彦	
	4	土壌肥料概論(講義、考査)			10	徳永哲夫	
	5	農業気象概論(講義、レポート)			2	兼光直樹	
テキスト・副教材	新版 作物栽培の基礎(一般社団法人 農山漁村文化協会) 最新版 図解 知識ゼロからの畜産入門(一般社団法人 家の光協会) 図解でよくわかる 土・肥料の基本(一般財団法人 日本土壌協会監修 誠文堂新光社)						
評価方法	評価方法	観点	割合(%)	評価方法	観点	割合(%)	
	定期考査	知・技・思・判・表	80	実技テスト			
	レポート	知・技・思・判・表		発表・成果物			
	授業・実習態度	思・判・表、態度	20	研修評価			

観点:「知・技」…知識・技能、「思・判・表」…思考・判断・表現、「態」…主体的に取り組む態度

科目名	林業基礎			開講時期	1年生 通年		
				授業の形態	講義		
ディプロマポリシー	実践的な知識・技術			時間数	15 時間		
担当者名	辻一也、原田公司、金子健二、木寄雄大、外部講師			単位数	1 単位		
科目の概要	(1)山口県の森林・林業に関する基礎的な学修 (2)林業の基本的な作業(育林、伐倒)及び特用林産に関する学修						
身に付ける力	森林・林業に関する基礎的な知識・技術						
到達目標	(1)山口県の森林・林業に関する情勢等を理解する。 (2)林業に必要な基礎的な知識・技術を習得する。						
授業計画		授業内容・方法			時間数	講師	
	1	山口県の森林・林業の現状			1	外部講師	
	2	林業概論			1	外部講師	
	3	育林			1	辻一也、原田公司、金子健二、木寄雄大	
	4	伐採方法			1	辻一也、原田公司、金子健二、木寄雄大	
	5	伐倒作業(1)			2	辻一也、原田公司、金子健二、木寄雄大	
	6	伐倒作業(2)			2	辻一也、原田公司、金子健二、木寄雄大	
	7	伐倒作業(3)			2	辻一也、原田公司、金子健二、木寄雄大	
	8	特用林産(1)			2	外部講師	
	9	特用林産(2)			2	外部講師	
	10	レポート			1	辻一也、原田公司	
	11						
	12						
	13						
	14						
15							
テキスト・副教材							
評価方法	評価方法	観点	割合(%)	評価方法	観点	割合(%)	
	定期考査			実技テスト	知・技		
	レポート	知・技、思・判・表	60	発表・成果物			
	授業・実習態度	思・判・表、態度	40	研修評価			

観点:「知・技」…知識・技能、「思・判・表」…思考・判断・表現、「態」…主体的に取り組む態度

科目名	GAP概論			開講時期	1年生 通年		
				授業の形態	講義		
ディプロマポリシー	経営管理能力			時間数	15 時間		
担当者名	大久保孝志、福田浩久、大元義彦、企画戦略部、外部講師			単位数	1 単位		
科目の概要	GAPの基礎知識、具体的なリスク管理手法に関する学修						
身に付ける力	農業におけるリスク管理に必要な知識・技術						
到達目標	(1)GAPの基礎知識について理解する。 (2)食品安全、労働安全に対するリスク評価の手法について理解する。						
授業計画		授業内容・方法		時間数	講師		
	1	GAPの概要(うち外部講師2)		3	大久保孝志、外部講師、福田浩久、大元義彦、中川浩二		
	2	農大内でのリスク管理の実際		2	大久保孝志、福田浩久、大元義彦		
	3	食品安全及び農作業安全のリスク		2	中川浩二		
	4	トヨタ生産方式について		2	福田浩久		
	5	JGAP審査について、審査見学		1	大久保孝志、福田浩久、大元義彦、中川浩二		
	6	リスク評価グループワーク		4	大久保孝志、福田浩久、大元義彦、中川浩二		
	7	定期考査		1	大久保孝志		
テキスト・副教材	農業高校等生徒向けGAPテキスト (有)山口ティー・エル・オー 日本GAP協会 農場用管理点と適合基準(穀物、青果物、畜産)						
評価方法	評価方法	観点	割合	評価方法	観点	割合	
	定期考査	知・技、思・判・表	50	実技テスト			
	レポート	知・技、思・判・表	30	発表・成果物			
	授業・実習態度	態	20	研修評価			

観点:「知・技」…知識・技能、「思・判・表」…思考・判断・表現、「態」…主体的に取り組む態度

科目名	販売実践演習			開講時期	1年生 通年			
				授業の形態	演習			
ディプロマポリシー	経営管理能力			時間数	20 時間			
担当者名	大久保孝志、福田浩久、大元義彦、外部講師			単位数	1 単位			
科目の概要	販売実習を通して消費者の購買行動を理解し、効果的な販売促進方法を学修する。							
身に付ける力	農業経営に必要な販売に関する知識・技術							
到達目標	(1)農産物販売時の接客マナー、販売促進方法を理解する。 (2)PR方法等、効果的な販売手法を理解する。							
授業計画		授業内容・方法		時間数	講師			
	1	商品のPRポイント、接客マナー、POP作成アプリ準備		2	大久保孝志、福田浩久、大元義彦			
	2	販売促進の考え方、POP作成実習		4	外部講師			
	3	対面販売の準備・企画・運営		14	大久保孝志、福田浩久、大元義彦			
		(ソレーネ周南、うめてらす他)						
		【授業内容及び時間数の内訳】						
		レポート 2時間(商品PR、POP、まとめ)						
		打合せ 4時間(2時間×2回)						
		対面販売 8時間(4時間×2回)						
		(休日イベントでの時間超過分は「社会活動とコミュニケーション」でカウント)						
	テキスト・副教材							
評価方法	評価方法		観点	割合	評価方法		観点	割合
	定期考査				実技テスト			
	レポート		思・判・表	35	発表・成果物			
	授業・実習態度		知・技・態	65	研修評価			

観点:「知・技」…知識・技能、「思・判・表」…思考・判断・表現、「態」…主体的に取り組む態度

科目名	会社経営論			開講時期	1年生 通年			
				授業の形態	講義			
ディプロマポリシー	経営管理能力			時間数	15 時間			
担当者名	井本竜太、村田悠介、外部講師			単位数	1 単位			
科目の概要	「農大生の会社」の設立や経営管理、販売方法及びマーケティングに関する学修							
身に付ける力	会社設立に関する知識、マーケティングの基礎知識							
到達目標	(1)会社設立の手続きを理解する。 (2)マーケティングの理論を理解する。							
授業計画		授業内容・方法			時間数	講師		
	1	農業経営の法人化			2	井本竜太、村田悠介、外部講師		
	2	会社設立の手続き			4	井本竜太、村田悠介、外部講師		
	3	マーケティングの基礎概念			1	井本竜太、村田悠介、外部講師		
	4	マーケティングの基本的な用語			2	井本竜太、村田悠介、外部講師		
	5	マーケティングの事例(1)			2	井本竜太、村田悠介、外部講師		
	6	マーケティングの事例(2)			2	井本竜太、村田悠介、外部講師		
	7	マーケティングのまとめ			2	井本竜太、村田悠介、外部講師		
	8							
	9							
	10							
	11							
	12							
	13							
	14							
15								
テキスト・副教材								
評価方法	評価方法		観点	割合	評価方法		観点	割合
	定期考査				実技テスト			
	レポート		思・判・表	50	発表・成果物			
授業・実習態度		態	50	研修評価				

観点:「知・技」…知識・技能、「思・判・表」…思考・判断・表現、「態」…主体的に取り組む態度

科目名	農業体験研修			開講時期	1年生 6月			
				授業の形態	演習			
ディプロマポリシー	実践的な知識・技術、地域活性化力、豊かな人間性			時間数	40 時間			
担当者名	教務課、土地利用G担当、園芸G担当者、畜産G担当者			単位数	2 単位			
科目の概要	先進農家・農業法人での農業体験研修							
身に付ける力	農大での学修及び就農意欲の向上							
到達目標	農業生産の現場や実情を体験・理解							
授業計画		授業内容・方法			時間数	講師		
	1	農業体験研修(5日間)			40	(研修先)農家、法人等		
	2							
	3							
	4							
	5							
	6							
	7							
	8							
	9							
	10							
	11							
	12							
	13							
	14							
	15							
評価方法	評価方法		観点	割合	評価方法		観点	割合
	定期考査				実技テスト			
	レポート		思・判・理	50	発表・成果物		知・技	50
	授業・実習態度				研修評価			

観点:「知・技」…知識・技能、「思・判・表」…思考・判断・表現、「態」…主体的に取り組む態度